

## 東日本区地区会開催



平成 30 年 10 月 4 日、岩沼屋（仙台市）において、JISA 東日本地区会例会（代表幹事：東原 浩／(株)HBA 取締役執行役員常務）が開催され、40 名が参加した。

東原代表幹事の開会の挨拶、幸重孝典副会長の挨拶に続き、経済産業省 東北経済産業局 地域経済部 情報政策室 村田久明室長から、IT 導入補助金や IoT 投資の抜本強化のためのコネクテッド・インダストリー税制などの政策の紹介があった。

議事に入り、経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 和泉憲明企画官から、デジタルトランスフォーメーションの実現に向けて、情報サービス産業が置かれている現状、課題とその対応策などの説明があった。

次に小脇一朗副会長・専務理事から、最近の業況の説明、JISA の活動の基本方針や最近のトピックスの報告、新規税制・補助金の紹介のほか、11 月 8 日に東京で開催する ASOCIO2018 への参加の呼びかけがあった。



最後に、東原代表幹事から北海道に甚大な被害をもたらした地震・台風の経済への影響や人材育成や産学連携のなど北海道地区の情勢について、東北地区の早坂栄二理事（東北インフォメーション・システムズ(株) 取締役会長）から東北地域情報サービス産業懇談会・宮城県情報サービス産業協会の 2 団体の活動紹介など東北地区の情勢について報告があった。

例会に続いて講演会が行われた。



第一部は、東北大学 高度教養教育・学生支援機構 門間由記子特任准教授による「外国人留学生の日本における就職活動と支援の取組－東北イノベーション人材育成プログラム(DAT Entre)について」で、門間氏は留学生の6割が日本での就職を希望しても就職率が3割に留まっている現状と課題、留学生の日本企業への就職支援の取組などについて解説した。

第二部は ANA システムズ(株) 幸重孝典取締役会長 (JISA 副会長) による「ANA の守りと攻めの IT」。国際線旅客数 1、2 位を LCC が占めるなど、エアラインを取り巻く環境が変化している中で、旅客、運航、整備など高レベルのサービスを提供する ANA をシステムで支える同社がモバイルファースト、デジタルサービスの深化、人の力とデジタルの融合によって目指すサービスを実現していく取組について語った。

(赤尾)